

NCCU NEWS

栃木支部のみなさんへ

栃木 第2号

2014年5月8日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン
発行人 NCCU事務局長 染川 朗
編集人 北関東総支部長 川田 治毅
連絡先 上記と同じ

栃木県中央メーデー参加報告

日々の業務、たいへんお疲れ様です。労働者の祭典である「第85回栃木県中央メーデー」(連合栃木主催)は快晴のもと4月26日(土)東武宇都宮駅近くオリオンスクエアにて開催されました。NCCUからは栃木県在住組合員6名に参加していただきました。参加された皆さんお疲れ様でした。

メーデーの様子



労働者の団結を示すため、ガンパロー三唱をする参加者たち=宇都宮市江野町で(4/27 東京新聞Web栃木版より)



NCCUの旗と参加者が
写りました。

メーデーとは!

毎年、春の大型連休の頃になると、メーデーの話題を新聞やテレビで見聞きしませんか? メーデーとは、毎年5月1日又は連休最初の週末に行われる世界的な労働者の祭典のこと。日本国内だけでなく、世界各国で集会が開かれています。

メーデーの起源

今をさかのぼること127年前、1886年5月1日に、当時1日10時間以上の長時間労働を強いられていたアメリカの労働者35万人以上が、「8時間労働制」を求めてストライキを行いました。これがメーデーの起源です。労働者が国際的に連帯して統一行動をとるようになったのは、1890年5月1日のこと。世界各国で第一回メーデーが

行われたのが始まりです。

日本では、1920年(大正9年)に友愛会(民主的労働運動のルーツ)を中心とする1!団体5,000人以上が「8時間労働制」「失業防止」「最低賃金法の設定」などを要求して集まったのが最初です。<NCCU NEWS81号より>

